



レイミーの AI病害虫雑草診断

日本農業株式会社

写真を撮るだけで 病害虫雑草をAIが診断



考えよう 野菜・技術



北部営農センター農産課 営農主幹 堀田 行敏

考えよう 野菜・技術



1 作物を選び、診断したい対象が当てはまるカテゴリーを「病害・食害」「害虫」「雑草」の3つから選んでください



2 診断したい対象の写真を撮り、「AI診断」をタップしてください ※端末に保存されている写真から選ぶこともできます

ポイント 対象物が中央に大きく表示されるように写真を拡大してください

診断結果が表示されます



3 ここから写真を撮った場所と、診断した場所をマップ上に表示できます

診断された病害虫雑草の情報が写真付きで表示されるので、撮影対象と見比べて、それが何かを特定します

自信度(%)が高い順から5つ候補を表示するよ

4 特定した病害虫雑草に有効な薬剤が一覧表示されます 薬剤をタップすると、さらに詳しい情報を確認できます

メーカーのホームページへ

日本農業株式会社 レイミーのAI病害虫雑草診断Webページ



YouTube スマホアプリ「レイミーのAI病害虫雑草診断」使用方法解説MOVIE



アンドロイド用 アプリのダウンロード



アイフォン用 アプリのダウンロード



●**アプリのダウンロード**
アンドロイドも 아이폰にも対応していますので、検索するがQRコードをたよりにダウンロードしてください。

●**使い方の流れ**

①診断を選択↓②対応作物を選択↓③診断内容を選択↓④画像を撮影・選択↓⑤診断結果の特定と防除薬剤の選定、となります。

●**スマホアプリ**

レイミーのAI病害虫雑草診断 スマートフォンで写真を撮り、人工知能(AI)を活用して病害虫や雑草を診断するアプリです(あまの風の2021年8月号で概要を紹介済み)。

今回は、具体的な使い方を紹介させていただきますので、是非活用してください。

●**診断可能な対応作物**

対応作物は、現在、水稲、キャベツ、レタス、はくさい、ブロッコリー、ねぎ、トマト、きゅうり、なす、いちご、こまつな、チンゲンサイの12種類で、順次、拡大されていきます。

●**診断内容を選択**

病害・食害、害虫、雑草の3つのカテゴリーから1つを選択します。

●**画像の撮影**

診断したい対象の写真を撮り、AI診断をタップしてください。スマホに保存されている写真からギャラリーをタップして5つまで(1つの診断内容に共通して)選ぶこともできます。診断を成功させる精度アップのコツは、ピントが合った画像を、対象が大きく中心に映るようにトリミングなど調整することです。

●**上位5つの診断結果と薬剤**

AI診断をタップするとAIが診断した自信度の高い順に5件、病害虫雑草の情報が写真付きで表示されます。撮影対象と見比べて、これだと思われるものをタップして、診断を確定します。

対象物を防除するをタップすると、農薬の候補が表示され、農薬の詳しい情報もみられます。ただ、登録のある薬剤が表示

されるだけなので、効果的薬剤の選定には他のWebページ(例、タキイ種苗 病害虫・生理障害)なども参考にする必要があります。

●**その他の機能**

トップ画面の診断履歴から、過去の診断履歴や診断結果を再確認できます。絞り込みで詳しい項目を設定すれば、条件に合った診断結果のみを確認できます。さらにマップ表示では、診断対象の場所を確認することも可能です。

●**使用上の留意点**

このアプリはあくまで防除の支援ツールで、最終的な診断と農薬使用に関する責任は利用者本人となります。